

事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表（公表）

公表： 2023 年 2 月 15 日

事業所名：こどもサポート教室「きらり」はくさん校

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			法令に遵守したスペースを確保しています。
	②	職員の配置数は適切であるか	○			法令で必要とされる人数を配置。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか		○		階段の傾斜から昇降が少し危険な為、お子さまによっては職員が付き添う形で対応。
業務改善	④	業務改善を進めるための PDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか		○		些細なことであっても情報共有を行う。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			保護者様の要望、意向を確認し、業務改善につなげています。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			ホームページにて公開。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか		○		今後必要に応じて実施を検討します。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			発達支援研究所に協力をいただき、毎月テーマを変え研修を実施。
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			保護者様の要望等を踏まえた個別支援計画の作成を今後も行っていきます。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○			保護者様からのお話とともに、発達検査の詳細を参考にアセスメントを実施。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			支援に携わっている指導員が情報共有をして課題について考えている。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			お子さまによっては同じ活動をあえて取り組み、安心して過ごしていただけるように配慮している。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			お子さまに合わせて行っている。
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			個別支援が中心となるが、不定期で小集団イベントも行っている。
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			指導員同士でおさまの前の様子を共有してから当日の支援に臨む。
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			支援終了後も些細な事でも職員全員でおさまについて共有している。

	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			支援記録を取り、お子さまの情報共有に努めている。
	⑱	定期的モニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			保護者様の要望等が変わった場合にはモニタリング更新月を待たずに臨機応変に行う。
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ、支援を行っているか	○			
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			指導員、もしくは児童発達支援管理責任者が参加している。
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか		○		保護者様の了承を得たうえで、学校の先生と情報共有を行っている。
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか			○	医療的ケアが必要なお子さまの利用はない。
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか			○	保護者様や園の先生などの要望にお応えし、情報共有を行っています。
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	○			障害福祉サービス事業所等へ移行したお子さまが今までいみせんでしたが、情報共有できる体制を整えていきます。
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか			○	外部専門家による研修や教材、プログラムの監修を受けています。
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか			○	
	㉗	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか			○	開催機会があった際には積極的に参加していただきます。
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			支援終了後に保護者様とフィードバックの時間を設けてお話をさせていただいている。
保護者への説明責任等	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか			○	アドバイスというよりは、お話を聞かせていただき、保護者様の困り感を共有させていただいている。
	㉚	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			契約時に丁寧に説明をさせていただく。
	㉛	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			お迎えに来ていただいた際のフィードバックで支援の様子だけではなく、保護者様の困り感等もお聞きする。
	㉜	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか			○	今後開催を検討していきます。

	③③	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			保護者様からの相談等があった場合には職員全員で共有し、話し合いとともに対応している。
	③④	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			ブログや SNS の更新を行い、情報発信をしている。
	③⑤	個人情報に十分注意しているか	○			鍵付き倉庫に保管している。
	③⑥	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			言葉によるコミュニケーションが難しいお子さまには視覚的に分かりやすいようにイラストや文字に書き起こして伝えている。
	③⑦	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか			○	
非常時等の対応	③⑧	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか			○	マニュアルを策定し、研修を実施しています。
	③⑨	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			月に 1 回避難訓練を実施。
	④⑩	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			マニュアルを策定し、研修を実施しています。
	④⑪	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し理解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○			マニュアルを策定し、研修を実施。 対応が必要となるお子さまについては、保護者様へ丁寧に説明し、個別支援計画書にも記載をさせていただく。
	④⑫	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか			○	お子さま全員のアレルギー有無を確認。食べ物は扱っていないが、注意して対応。
	④⑬	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			ヒヤリハットの事案が起こった際には報告書作成とともに事業所内で共有。

保護者等向け 放課後等デイサービス評価の集計結果（公表）

公表： 2023 年 2 月 15 日

事業所名：こどもサポート教室「きらり」はくさん校

保護者等数（児童数）：45 回収数：31 割合：68 %

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	ご意見、ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	24	7		
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	30	1		
	③	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	19	10	1	<ul style="list-style-type: none"> ・物件的に駐車場から玄関までのアクセスが悪い。（立地は良いが） ・支援の場所が2階であるのが良くない。万が一事故が起きた時に責任を問われる職員が気の毒です。 ⇒事故が起きないように、階段では必ず職員がお子さまの後ろにつき、万が一に備えて対応しております。
適切な 支援の 提供	④	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画 ⁱ が作成されているか	31			
	⑤	活動プログラム ⁱⁱ が固定化しないよう工夫されているか	26	5		
	⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	6	14	10	
保護者への 説明等	⑦	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	31			
	⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	31			
	⑨	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	27	4		
	⑩	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	7	13	10	
	⑪	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	23	7		
	⑫	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	29	2		
	⑬	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	29	2		

	⑭	個人情報に十分注意しているか	30	1		
非常時等の対応	⑮	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	24	7		
	⑯	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	23	6	1	
満足度	⑰	子どもは通所を楽しみにしているか	26	3		<ul style="list-style-type: none"> ・ きれいな職員が皆さん大好き。子供の心に寄り添ってくれています。 ・ 職員が優しく子供も安心して通えています。
	⑱	事業所の支援に満足しているか	28	1		<ul style="list-style-type: none"> ・ 勉強後のお楽しみも工夫を凝らしてくれる為、勉強も集中できるようになりました。通所を楽しみにしています。 ・ 苦手な勉強をマンツーマンで教えてもらい、お話や遊びなど充実した時間を過ごせています。

i 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

ii

事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障害特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。